

平成14年9月6日

各 位

株式会社 UFJホールディングス

コード番号 8307

厚生年金基金の代行部分の返上について

当社子会社の株式会社UFJ銀行は、UFJ厚生年金基金が確定給付企業年金法の施行に基づき、その代行部分について平成14年9月1日付で厚生労働大臣から将来支給義務免除の認可を受けたことに伴い、「退職給付会計に関する実務指針（中間報告）」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第13号）第47-2項に定める経過措置を適用し、当該認可の日において代行部分に係る退職給付債務の消滅を認識しました。

これにより、当連結会計年度の連結損益に特別利益として約100億円を計上する見込みであります。

なお、本件に伴い当社が既に発表しております当期連結業績予想に変更はありません。

以 上

当行は投資家の皆様、お客さまなどに対するスピーディな情報公開を目的として、ホームページ上にニュースリリースを掲載しております。

なお、本ニュースリリースには証券取引法第166条に定められた重要事実に当たる情報が含まれる可能性があります。重要事実を含むニュースリリースをご覧になられた方が、その重要事実が証券取引法施行令の規定に従い公開された後12時間以内に、UFJホールディングスの株式などの売買等を行なった場合、いわゆるインサイダー取引規制違反として、証券取引法の規定に抵触するおそれがありますのでご注意ください。